

CP : カリキュラム・ポリシー

CP1
「公衆衛生看護学専門科目」では、公衆衛生看護学原論や対象別の支援方法論、ライフサイクルや健康レベル、また精神障害や難病への支援、学校・産業・国際保健の活動の場に応じた活動論、加えて喫緊の課題である健康危機管理論やリーダー育成に関連する公衆衛生看護管理論を学修する。これらを通じて、保健師に必要なアセスメント力・実践力・教育力を育成する。

CP2
「専門関連科目」では、専門科目をより深く探究するために研究の基盤となる公衆衛生看護疫学演習、保健統計学や地域保健医療福祉行政論、環境保健論、医療経済学といった健康課題解決に必要な、多様な視点から見た関連学問を学修する。これらを通じて、保健師に不可欠な幅広い視野と、多様な価値観を育成する。

CP3
「臨床実習科目」では、公衆衛生看護学の専門的知識と技術を統合し、保健師の実践能力の向上を図るとともに、専門職としてのアイデンティティを養い、保健師としての社会的責務を学修する。

CP4
「研究科目」では、通年で一連の研究過程を学ぶことで、研究の視点から健康課題を捉え、その解決に研究成果を応用する能力を養うとともに、探究力や深い洞察力と創造的思考力を育成する。

CP5
講義、演習科目においてグループ学修を多く取り入れ、コミュニケーション能力や課題解決能力などの汎用的技能と、チームワークなどの態度を育成する。

CP6
少人数教育により学生の学習過程に沿って、保健師としての倫理観とキャリア形成に必要な自己教育力を醸成する。

	前期	後期	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	CP6	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	
公衆衛生看護専門科目	公衆衛生看護学原論		●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		公衆衛生看護倫理	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	対人支援方法論		●							●	●							
	組織・コミュニティ支援方法論		●	●							●	●						
	社会システム支援方法論		●								●		●					
	ライフサイクル活動論		●							●	●							
	生活・障がい支援活動論		●							●	●			●				
	対人支援技術演習		●				●			●	●							
		産業・学校活動論	●							●	●	●						
		多文化共生保健活動論	●													●	●	
	健康危機管理論	●					●						●	●				
	公衆衛生看護管理論	●											●		●			
専門科目関連	公衆衛生看護疫学演習			●			●								●			
	保健統計学			●			●								●			
	地域保健医療福祉行政論			●			●		●				●	●	●			
	環境保健論			●			●							●	●			
	医療経済学			●									●	●	●			
臨床地目実習	地域生活支援実習		●		●					●	●						●	
	公衆衛生看護活動実習		●		●					●	●	●					●	
	公衆衛生看護管理実習		●		●						●	●			●		●	
	産業・学校保健実習		●		●					●			●				●	
科研目究	公衆衛生看護研究				●	●									●		●	

DP : ディプロマ・ポリシー

DP1
保健師として、富山県民の健康の保持増進及び健康課題解決のための保健医療福祉システムの開発発展に寄与できる知識・技術を持ち、リーダーシップを発揮できる能力を修得している。

DP2
地域における個人・家族・小集団のライフサイクルや健康状態に応じた課題解決の技術を修得している。

DP3
地域の個人・家族・小集団の複雑な健康課題の要因を探索し、解決できる公衆衛生看護実践の知識と対人支援技術を修得している。

DP4
地域の課題解決のために、住民や組織と協働して地区活動を行い、さらに組織支援を実践できる能力を修得している。

DP5
関係機関と協働し、社会資源の開発やシステム化及び事業化・施策化ができるための能力を備えている。

DP6
個人・集団・地域に対して、災害や集団感染等の健康危機管理に対応できる能力を修得している。

DP7
研究的手法を用いて地域の健康課題の分析・評価を行い、課題解決ができる能力を修得している。

DP8
多文化共生社会をめざして、国際的視野を持ち、柔軟な思考と発想で、発信・対応できる能力を修得している。

DP9
保健師として高い倫理観とアイデンティティを持ち、自主的に生涯にわたって自己研鑽できるプロフェッショナリズムを備えている。